

# ニッシンイクス施工マニュアル

## リアルパネル編

1. ご使用に際して	P2
2. 見積・発注時のお願い	P2
3. リアルパネル施工上のご注意	P3
4. 施工要領	P3
5. 接着方法	P4
6. 免責事項	P5

施工前に必ずお読みください

**NISSIN EX.**

株式会社 ニッシンイクス  
NISSIN EX. CO., LTD.

[www.nissin-ex.co.jp](http://www.nissin-ex.co.jp)

## はじめに

この度は、弊社の製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

より永く・快適に製品をお使いいただけるよう、ご使用に際しての注意事項と施工マニュアルを設けました。

このマニュアルには☐チェックボックスが付いています。

設計・工務店様はもとより、お施主様にも一読頂き、一項目ずつチェックしながら読み進んでください。

## 1. ご使用に際して

### ①木材について

#### 色違い・柄違い

自然素材であるため、1枚1枚表情が違います。色や柄の違いは本物の証です。

#### 変色について

太陽光や照明器具等により変色（日焼け）することがあります。窓際などは変色しやすいので、なるべくレースカーテンやブラインドで太陽光の直射を遮ってください。ご提示したサンプル材も同様です。

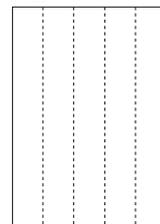
#### 水は厳禁

水に濡らすと膨れ、反り、シミ、色ムラ、カビの原因になります。

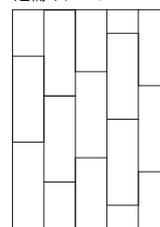
#### ラスティックの特徴

「ラスティックシリーズ」はあえて抜け節やクラック、目飛び、虫食い、スライサー痕を入れた突板を使用することで、無垢のような本物の木質空間が表現できます。また、豊富な突板からランダムに選ぶことにより、既成品にはない深い味わいを表現できます。銘木パネルから意匠性の高いデザインパネルなど豊富なバリエーションを取り揃えております。

大盤イメージ



短冊イメージ



ラスティックの特徴例



## 2. 見積・発注時のお願い

### 見積・発注時のお願い

- ・為替レート変動に伴い、予告なく価格の変更（値上げ、値下げ）させていただく場合がありますので、必ずその都度お問い合わせください。
- ・天然木のため反り、割れ等がありますので、発注時は10%程度のロスをみてください。
- ・図面からの拾い出しは、物件の仕様によってロス率等が異なりますので責任拾いは行っておりません。お手数ですが最終の数量確認は貴社にてご確認の上、数量をお知らせください。
- ・送料は価格表に含まれておりませんので、その都度お問い合わせください。
- ・塗装（オイル塗装、ウレタン塗装）を希望される場合は、自然素材であるため基材の色・柄違いにより、サンプルと納品商品との微妙な違いも生じますのでご了承ください。又、ご使用前にお施主様にも十分ご理解いただけてください。
- ・国内での塗装・加工・製作には時間が必要となります。余裕を持った納期でのご依頼をお願い致します。
- ・発注は当社指定の発注書にご記入をいただく様お願いしております。
- ・振込み手数料は、購入金額が50,000円（税込み）以下の場合はお客様側のご負担にてお願いしております。
- ・4t車が進入できる場所であれば現場配送は可能です。但し、車上渡しとなりますので、お手数ですが荷降ろしはお客様にお願いしております。マンション等では一階での車上渡しとなります。
- ・基本的には路線便での配達となりますので、時間指定は出来ません。チャーター便（別途送料）の場合は、時間指定が可能です。

### 3.リアルパネル施工上のご注意

- 天然木突板使用のため、紫外線による日焼けや変色が起こる場合があります。
- ラスティック商品は抜け節、割れ、目とび、白太辺材、スライサー痕、ピンホール（虫喰い跡）、色の濃淡等を商品の特徴として取り入れています。
- 内装用となりますので、外部での使用は避けてください。また、室内でも湿気が多い場所での使用は避けてください。材の変形、表面突板の剥離等の原因となります。
- モルタル面への直貼りは、下地水分による変色・シミ・変形・反り・剥がれの恐れがありますので避けてください。
- オーダーにより、ラフ糸面を取っていますので、小口の基材の露出等が含まれます。予めご了承ください。
- 濃い色の樹種は面取りのラインが目立つことがありますので、ご了承ください。
- 基材の特性上、カットサイズに多少の誤差がありますので、割付の際は両または片サイド（エンド）にサイズロスや枚数ロスをみていただくようお願いいたします。
- 3×6、3×8等の大盤発注の場合は正寸カットではありませんので、サイズ現場合わせをお願いします。ヘリンボーン商品の合板大盤仕様は両サイド10mmカットしてご使用ください。
- 不燃仕様の商品は基材（ダイライト）が材質上破損しやすいため、小口の破損や傷をつけないよう取り扱いには十分にご注意ください。
- 不燃仕様の商品は必ずウレタン樹脂塗装が必要です。
- 天然素材のため追加受注の際は、ロットが異なりますので、多少の色違いがでる場合があります。ご了承ください。
- 日常のメンテナンスは、布でのカラ拭きをしてください。

### 4.施工要領

1. 突板のため、施工前は仮並べをして、色・柄のバランスを確認してください。
2. 下地は不陸がないように仕上げてください。
3. 施工は接着剤と接着両面テープまたは釘を併用して下さい。  
接着施工方法はコニシ㈱のボンドTM工法を推奨しています。ボンドTM工法は、ボンドTMテープとボンドMPX-1またはMPX-7を併用し、屋内の壁や天井に化粧剤を接着する工法です。  
推奨接着剤：コニシ㈱ボンドTMテープ、ボンドMPX-1、MPX-7  
接着の際は、突きつけ部分が下地の継ぎ目に重ならないようにしてください。  
※ 強引なはめ込み施工などで角や面を引っ掛けたりすると、後々の表面剥離の原因となりますのでご注意ください。
4. 養生は接着剤が硬化する間（24時間/20℃の場合）必要です。施工後は表面に傷がつかないよう養生をお願いします。

#### 推奨接着剤

メーカー名： コニシ㈱

商品名： ボンドMPX-7

メーカー名： コニシ㈱

商品名：  
ボンドTMテープ R1-25



大盤接着施工方法は  
コニシ㈱の「ボンドTM工法」を推奨しています



※「ボンドTM工法」は、コニシ㈱のボンドTMテープとボンドMPX-1またはMPX-7を併用する工法

接着剤が硬化するまでの抑えの役目があります



釘：ピンネイル

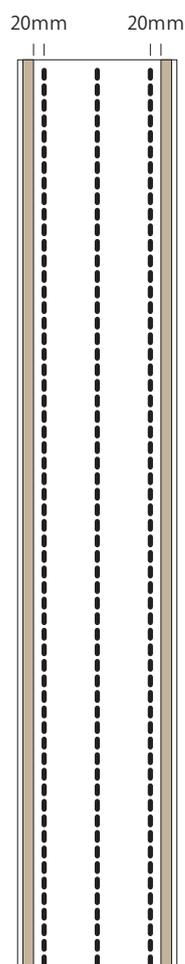


ピンネイル跡

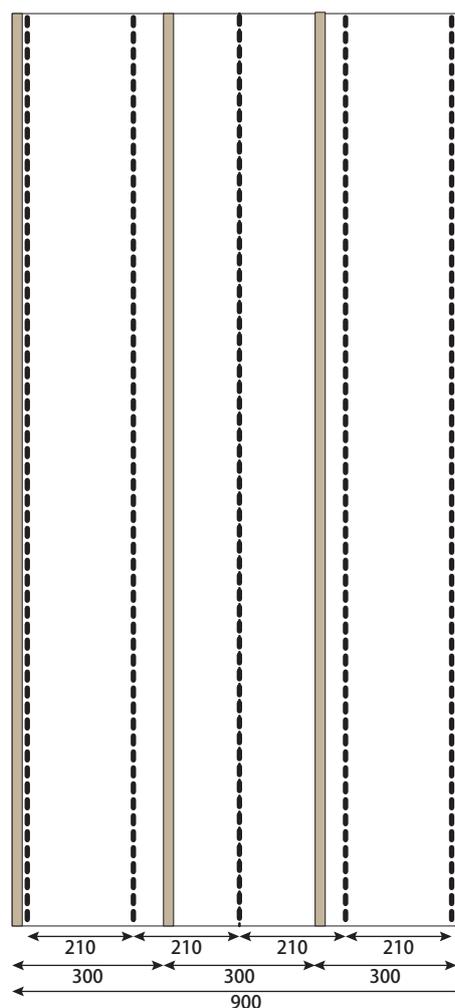
## 5.接着方法

■ 接着テープ    - - - - - 接着剤

[短冊の場合]



[大盤の場合]



- ・接着剤と接着両面テープで固定してください。接着両面テープは端から10mmの間隔をあけ、長手方向の2本に貼ってください。接着剤は接着テープからさらに20mmの間隔をあけて塗布してください。
- 上図の要領で内部は適度な間隔で波線状に接着剤（MPX-1またはMPX-7）を塗布し、必要に応じて釘（ピンネイル）で固定してください。
- ・圧着時は接着両面テープ部を抑えてください。
- ・基本的に突き付けで順番に施工してください。施工時に強引にパネルをはめ込んで角を引っ掛けると、後の剥離の原因となりますのでご注意ください。

### 大盤タイプの貼り付け

- ・テープのピッチは壁面450mm以内としてください。
- ・ボンド（MPX-1またはMPX-7）は直径7mmのピート状（線状）塗布とし、塗布のピッチは壁面300mm以内としてください。

## 6.免責事項

---

- 当社取り扱いの全商品は、納品時に不良、欠陥等（商品の間違い、塗装状態やサイズの違い、商品の欠損・汚損等）があった場合はクレームの対象となり 100%補償が適用されます。クレームに対する唯一の補償は、欠陥製品の交換または代金返済です。なお、欠陥商品返送時に発生する運賃につきましては、弊社にて負担させていただきます。
- お客様のご都合による商品の返品につきましては対応致しかねます。あらかじめご了承ください。
- 施工後のクレームについては原則的に対象外となります。従って製品の取り外し、設置またはこうした工事に関する費用の返済は行われません。
- 自然素材がゆえの色調、柄等の違いによるクレームは範囲外とします。
- 天変地異、システムトラブル、製作状況、その他予期せぬ都合により納期が変動することがございます。また、それに起因する損害が発生したとしても当社では一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

**NISSIN EX.**

株式会社 **ニッシンイクス**

[www.nissin-ex.co.jp](http://www.nissin-ex.co.jp)

---

本 社	山口県周南市鼓海 2-118-63	〒745-0814	TEL 0834-36-1700	FAX 0834-36-1711
東 京 支 店	東京都港区赤坂 1-3-6 赤坂グレースビル 5F	〒107-0052	TEL 03-5573-9177	FAX 03-5573-9179
大 阪 事 務 所	大阪府大阪市中央区南船場 3-8-7 三栄ムアビル 503	〒542-0081	TEL 06-4708-4711	FAX 06-4708-4722
福 岡 事 務 所	福岡県福岡市博多区博多駅東 1-16-8 IT ビル 4F	〒812-0013	TEL 092-409-2410	FAX 092-474-7002